

需給調整市場に関する意見募集の結果について

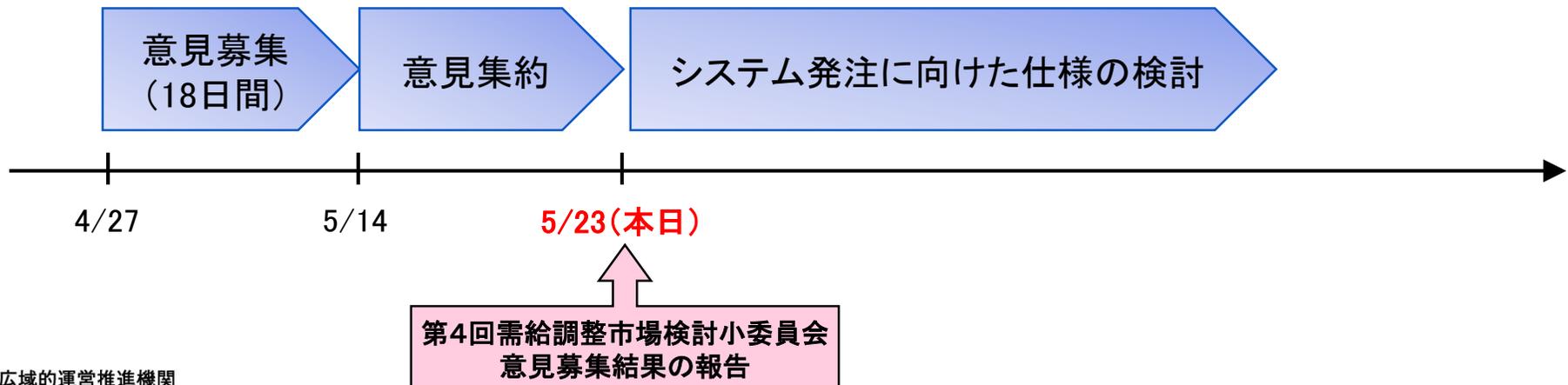
2018年5月23日

需給調整市場検討小委員会 事務局

意見募集実施に至った経緯

- 第1回の本小委員会において、委員から、需給調整市場システム(調達)の構築に向けて仕様確定までの検討期間が短いことや、整理すべき事項が多く残されていることから事業者の意見を広く聞いたほうがよいのではないかとのコメントがあった。
- その後、需給調整市場システム(調達)の運用開始が2021年度となったことを受けて、第2回の本小委員会において仕様確定の期限が本年6月末までとなったため、システム仕様の検討期間を確保できたこと、および、2021年度の市場創設時には、三次調整力②についてのみ広域調達を行い、その他の調整力については、広域運用の拡大に合わせて順次拡大させると整理されたことから、上述の懸念は緩和された。
- 一方で、市場で取引する商品の要件や取引スケジュールは、市場に参入を検討している事業者にとって関心が高いと考えられることから、これらの事項を中心に意見を募集するとともに、事業者の関心が高いその他の事項についてもあわせて意見を募集した。
- このたび意見募集の結果について報告する。

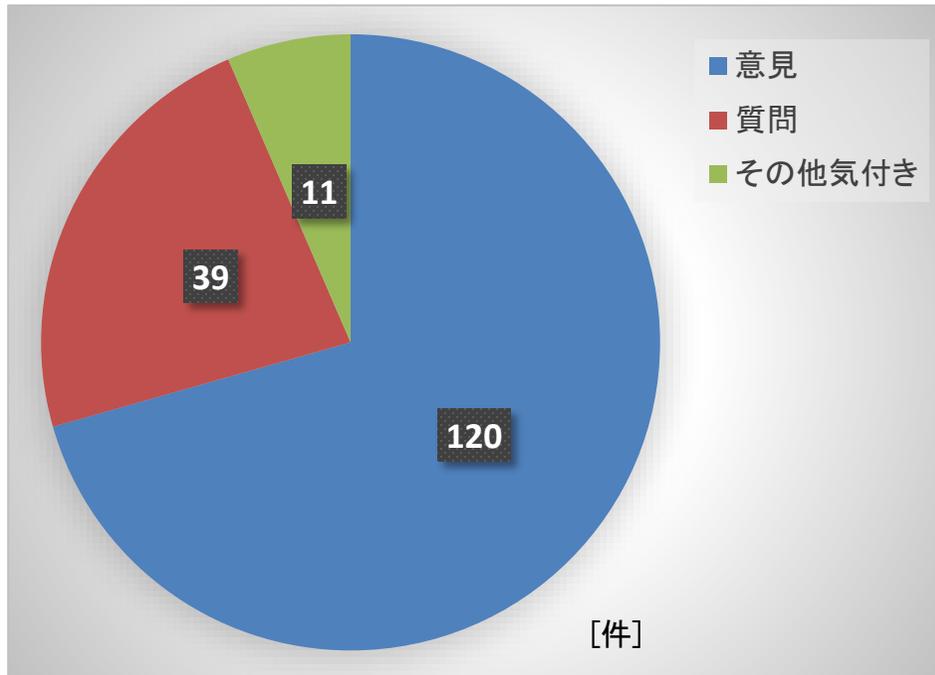
【システムの仕様確定に向けたスケジュール】



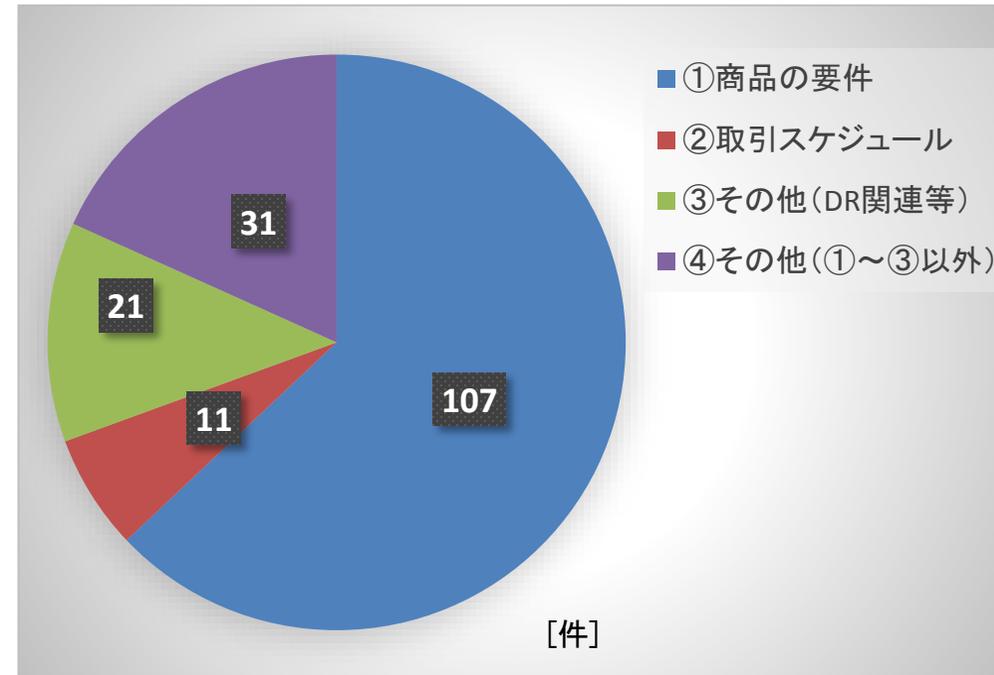
意見募集の結果(概要)

- 意見募集期間: 2018年4月27日～2018年5月14日(18日間)
- 実施方法 : 電力広域的運営推進機関ホームページにて意見を募集し、電子メールにて意見を提出
- 意見提出件数: 170件(25事業者)

＜各区分ごとの集計結果＞



＜意見種別毎の集計結果＞



(余白)

意見募集の結果(詳細)①

- 一部の意見に重複が見られるものの、25事業者から合計170件のご意見をいただいた。
- 提出されたご意見のうち、「商品の要件」に関する意見が多くを占めており、そのうち「最低入札量」および「通信設備」に関して、新規参入促進の観点から、特に多くの意見が寄せられた。
- 今後の制度設計に関する意見についても寄せられており、今後、引き続き検討が必要な項目について、明らかになった。
- 今回の意見募集でいただいた意見については、今後の検討を踏まえて対応を整理する。

【主な意見】

大区分	小区分	主な意見
【1】 商品の要件 (107件)	入札量	■ 参入障壁の低減に向けて、一次調整力～三次調整力①の最低入札量を引き下げてはどうか
	通信設備	■ 専用線の設置は新規参入事業者にとって、コスト負担が大きいいため、簡易指令システムやインターネット回線で代用してはどうか
	応動時間 継続時間	■ 応動時間を延長することで参入障壁の低減を図れるのではないかと ■ 継続時間に上限を設定することで、応札時の意思決定が容易になるのではないかと
	ブロック時間	■ DR等、電源特性を考慮し、ブロック時間の短縮化を図れないかと
	その他	■ 定性的な要件のうち、都度出力変化、繰り返し指令等を商品の要件とした場合、応札可能な需要家が限定的となってしまうのではないかと ■ 蓄電池やDRに特化した商品要件を設定する必要があるのではないかと ■ 一次調整力(GF相当)は自端制御電源のため、常時監視する必要がないのではないかと

【主な意見】

大区分	小区分	主な意見
【2】 取引 スケジュール (11件)	業務フロー	<ul style="list-style-type: none"> ■ FIT特例①計画の見直しタイミングを踏まえた上で入札スケジュールを決定する必要があるのではないか ■ TSOの翌日計画提出×切を後ろ倒しすることで、BGの計画変更の作業時間を延長できないか
	調達時期	<ul style="list-style-type: none"> ■ 週間・前日のみならず、年間や季節毎の調達メニュー等も検討してはどうか ■ 三次調整力②以外の商品は週間調達だが、前日調達の設定についても検討してはどうか
【3】 その他 (DR関連等) (21件)	市場参入に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ DRについては、系統連系技術要件に定める制御(最低出力、DSS等)を満たす必要がないのではないか ■ ネガワット調整金の廃止等により、小売電気事業者およびアグリゲーター間の協議が不要となることでDR事業者の参入が促進されるのではないか
	供出時間終了後の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ■ 供出時間終了後については制御対象から外れるため、必ずしもベースラインに戻す必要がないのではないか
【1～3以外】 その他 (31件)	制度設計関連	<ul style="list-style-type: none"> ■ 沖縄エリアにおける需給調整市場の創設について、早期に見解を示してほしい ■ 各TSOにて定めているグリッドコードについて、需給調整市場の創設に向けて統一する必要があるのではないか ■ 三次調整力②の調達に時間前市場を活用可能とする、もしくは時間前市場と三次調整力②とを連動できる仕組みを検討してはどうか
	調整力公募からの移行	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現行の調整力公募の要件が需給調整市場に移行した場合、新規参入事業者にとって、参入障壁が高すぎると考えているため、現行の調整力公募の要件についても、需給調整市場の創設に先立ち、最低入札量及び継続時間等の要件について、見直してはどうか
	今後の検討の方向性に対する要望	<ul style="list-style-type: none"> ■ 需給調整市場の創設後、市場の運営状況等について、委員会等にて報告・審議する場を設けてはどうか